

国民の願い実現へ決意新た

さらに力合わせ政治を前に

総選挙 比例近畿で2議席確保

62小選挙区で

野党勝利

総選挙の結果、自民党は過半数を維持したものの、現職の幹事長や閣僚が小選挙区で落選しました。野党候補の一本化の重要な成果です。一本化は214の小選挙区で実現、うち62で野党が勝利しました。最初のチャレンジとして大きな歴史的な意義があります。

野党共闘は課題も。共闘の大義、共闘によって生まれる新しい政治の魅力を広げ国民に伝えきる点で十分でなく、そのことが自公の補完勢力・維新の伸長を招いた一因にもなりました。

▼比例候補として奮闘した(左から)清水忠史、西田佐枝子、小村潤、穀田恵二、武山彩子、宮本岳志の各氏(1日未明)



捲土重来

共産党は赤嶺政賢氏が沖縄1区で当選しましたが、比例では9議席となり、12議席から10議席に後退。比例近畿ブロックでは前々回獲得した4議席回復をめざしましたが、現有2議席確保にとどまりました。

自民党は近畿の比例と小選挙区で42から25議席へ17議席減。維新は8から26議席へ3倍化しました。

政治を変える道は共闘しかありません。日本共産党は総選挙から教訓を導き出し、野党共闘を発展させ、党の自力をつける活動を成功させて捲土重来を期します。

当選
穀田・宮本氏



穀田恵二

市民と野党の共同をリードし、全国で野党候補一本化に尽力した「ミスター野党共闘」。党国対委員長24年、他党幹部も厚い信頼。



宮本岳志

森友問題を最初に国会質問。国政私物化追及のエース。国連人権規約の「学費無償化条項」留保撤回を政府に表明させるなど教育に情熱。

近畿民報

2021年11月1号(第481号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025
大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

日本共産党